



いよいよ明日は卒園式です。年長の子どもたちはリハーサルにもしっかりと取り組み、証書授与の動きもしっかり覚えてくれました。返事や歩き方、お辞儀の仕方などを見ていて、精一杯がんばっているなあ、と感じました。歌も元気よく歌うことができていました。

リハーサルの様子を見ていて、子どもたちの成長を強く感じたところです。

当日は、全員が元気で出席してほしいと願っています。

○ お別れ会をしました。

18日(水)の午前、園舎2階ホールで年長の子どもたちと年中・年少の子どもたちとお別れ会をしました。初めに、年長の子どもたちに感謝を込めて年中・年少のこどもたちが歌を歌い、時間割表付きのペン立てをプレゼントしました。その後、年長の子どもたちがお礼の気持ちを込めて歌を歌いました。

新型コロナウイルス感染症の影響で20日(金)の卒園式には在園児は参加しませんので、この会が全員揃う最後の機会となりました。寂しい気持ちになりましたが、年長の子どもたちには元気で卒園し、小学校に進んでほしいと思いました。



○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて

4日(水)に宮崎市で感染者が1人出てから2週間、新たな発生はなく、このまま何事もなく過ぎてくれればと思っていた矢先、18日(水)に県北で新たな感染者が2名出ました。世界各地でも感染拡大が続いています。終息まではまだ時間がかかるのかもしれませんが、東京オリンピックの開催も心配です。

園としては、園児や送迎してくださる保護者に朝の検温をお願いしていますし、職員も同様に検温を行っています。手指のアルコール消毒や部屋の換気などにも務めています。県内、市内でこれ以上の感染者が出ないことを願うばかりです。

もし、発熱して37.5度以上あったり、風邪症状が出て息苦しさを感じたりした場合は、速やかに園まで連絡をお願いします。そして、家庭での経過観察をお願いします。4日以上症状が続いた場合や気になる場合は、掛かり付けの医院に相談するか、宮崎市保健所(0985-29-5286)または厚生労働省の相談窓口(0120-565-653)までお問い合わせください。

市内でも小中学校や高校が春休みまで臨時休業が延長されましたが、最近では外で子どもたちを見かけることもあります。文部科学省も公園などの開放空間での運動を勧めています。大人も子どもも家の中でじっとしているのに飽きてきた(あるいは限界に達した)頃だと思います。気分的にそろそろ大丈夫なのは…という考えも出始めていたのではないのでしょうか。このタイミングで新たな感染者が出たということは「まだ油断しないで!」ということかもしれません。

ゴールはまだ見えませんが、とにかく終息することを願って、それまで予防に努めましょう。